

# あれこれファレンス



ミニ図書館だより【なんでも質問箱】

No. 201

平成27年5月1日  
熊本県立図書館発行

## “レファレンスサービス”ってなに？

図書館で所蔵しているたくさんの資料を活用して、皆さんが調査したい内容をより早く正確に調べられるようお手伝いするサービスのことです。

この「あれこれファレンス」では、過去に受けたさまざまなレファレンスの中から、いくつかの興味深い事例をピックアップして紹介します。へえ～こんな質問も図書館で分かるのか！と、楽しめること間違いなしです。

### Q. おたずね

久しぶりに県立図書館に来ると、トイレが全て温水洗浄便座になっていて驚きました。

そこで疑問に思ったのですが、温水洗浄便座が日本に普及したのはいつ頃でしょうか。



### A. こたえ

お気づきのとおり、平成26年度の改修工事により、全フロアのトイレが温水洗浄便座になりました。以前よりも快適になったかと思います。

年々発展する日本のトイレですが、温水洗浄便座が日本に登場したのは1960年代。アメリカで開発された医療用便座が輸入されました。

その後、1967年に伊奈製陶（現・LIXIL）が国産初の一体型シャワートイレ「サニタリーナ61」を発売、1980年にTOTOが温水洗浄便座「ウォシュレット」を発売しました。

そして一般への水洗トイレ普及もあり、現在では約7割の家庭に温水洗浄便座が取り付けられています。

身の回りのもの全てに始まりがあると考えると、面白いですね。

### ※豆知識

1605年頃、加藤清正はトイレで高さ1尺の高下駄を使用したそうです。

（『まるごとわかる「モノ」のはじまり百科2』より）

### 《参考文献》

- ・『まるごとわかる「モノ」のはじまり百科2』（山口昌男／監修 日本図書センター）【031/ヤ/2】
- ・『見学！日本の大企業 TOTO』（こどもくらぶ／編纂 ほるぷ出版）【528/コ】
- ・『感動！日本の「第1号」物語777』（日本はじめて収集委員会／著 宝島社）【031.4/ニ】
- ・視聴覚資料『プロジェクトX 革命トイレ市場を制す』（NHKソフトウェア／発行）【DVD193】



おといあわせ 熊本県立図書館

〒862-8612 熊本市中央区出水2-5-1

TEL:096-384-5000 FAX:096-385-4214 Email:toshokan@pref.kumamoto.lg.jp